江別工業団地だより

ついしかり

令和6年4月18日 vol.163

■発行／江別工業団地協同組合　江別市工栄町15の1　電話384-3262■発行責任者／理事長 杉野邦彦■印刷／笹岡印刷株式会社

*広報「ついしかり」の名称は、江別の発祥の地「対雁」（現在の工業団地周辺）の地名からとったものです。

北海道に春を告げるオオルリ

目　次

○ 表紙　北海道に春を告げるオオルリ …… 1
○ 令和6年 新年交礼会 …… 2
○ 第49回 親睦麻雀大会 …… 3
○ 職長・安全衛生責任者教育講習会 …… 4
○ （低圧）労働安全衛生特別教育講習会 …… 4
○ 令和5・6年度 共同受電事業概要報告 …… 5
○ 【お知らせ】組合員の移動状況 …… 6
○ 2024年 山登り同好会日程表 …… 6
○ わが郷土の歴史　その51 …… 7
○ 【予告】危険予知訓練KYT講習会 …… 8
○ 【予告】第50回 通常総会 …… 8
○ 【予告】創立50周年記念 親睦ゴルフ大会開催 …… 8
○ 【予告】創立50周年記念 親睦パークゴルフ大会開催 … 8
○ 組合予定行事 …… 8

令和6年

新年交礼会

87名出席

令和6年新しい年を迎え、1月18日（木）午後6時より宴会・法要専用ホールはやし野幌店にて新年交礼会が行われました。

昨年は猛吹雪で交通機関も麻痺するほどの悪天候でしたが、本年は前日まで降り続いていた大雪も降りやみ、ご来賓・組合員の皆様合わせて87名のご出席をいただき、賑やかな交礼会となりました。

始めに、杉野理事長より、年頭の挨拶があり、昨年末に工業団地内で発生した労災事故に触れられ、より一層安全意識を高めていかなければならないこと、健康と安全が第一であるということを基本とし、組合員の皆さまと一緒になって誇れる工業団地づくりをしたい。そして地域の活性化に繋げられるようにチーム力を発揮していきましょう！とのお話がありました。

また、お話の最後には1月1日に能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するための災害義援金を日本赤十字社北海道支部江別市地区長の後藤好人市長へお渡ししました。

次に、ご来賓の方々を代表して、衆議院議員 和田義明 様（ご公務によりビデオメッセージを上映いたしました）、参議院議員 勝部賢志 様、江別市市長 後藤好人 様、江別商工会議所会頭 町村　均 様よりご挨拶をいただき、北海道議会議員 角田　一 様の乾杯のご発声で祝宴に入りました。そして、おまちかね恒例のビンゴゲーム大会を行い、団地内生産商品や江別名産品をお持ち帰りいただきました。

締めのご挨拶は、北海道議会議員 木葉　淳 様の乾杯でお開きとなりました。

沢山の方にご出席いただき感謝申し上げます。

第49回 親睦麻雀大会

49回目となる親睦麻雀大会が2月24日（土）午後1時より工業会館の麻雀室で開催されました。

麻雀卓にはアクリル板も設置されている等、新型コロナウイルスの影響は残っていますが、参加されたみなさんはゲーム中にも談笑され、マスク着用などが解除された大会を楽しんでいらっしゃいました。

10企業24名の参加者が6卓を囲み、吉田委員長の挨拶と事務局からのルール説明の後、1ゲーム制限時間50分で3回戦行う特殊ルールで総得点を競うゲームの始まりです。

2回戦が終わり、杉野理事長が85,900点の最高点で1位に！続いて江和自工㈱　野田輝昭さん76,900点、3位4位は74,400点の同点で㈲インテリアナガオ　長尾恭祐さん、三晃金属工業㈱　棚橋直樹さんが続きます。昨年の大会で「国士無双」を出し優勝した㈲インテリアナガオ　長尾光祐さんは22位と3回戦での巻き返しに期待です。

3回戦では2回戦までの得点順に席を入れ替え開始、なかなか「満貫！」との声が聞こえない静かなゲーム展開となりましたが、2回戦まで68,900点で8位の三晃金属工業㈱　井上大輔さんが3回戦で67,200点の最高点をだし合計136,100点の2位となりました。そして3回戦でも59,700点の高得点を出した江和自工㈱　野田輝昭さんが、合計136,600点と2位とわずか500点の接戦を制し優勝です。おめでとうございます。

表彰式では杉野理事長より各賞の発表が行われ、各賞の他に今大会開催日の当日が杉野理事長のお誕生日ということで、理事長賞として㈱菊水鍋焼きうどんをご提供いただきました。このラッキーな賞を受賞したのは理事長の生年月日の数字を足して「12」の方で12位 三晃金属工業㈱ 久保勇人さんでした。おめでとうございます。

今回、残念ながら入賞できなった方も満貫賞や参加賞の卵を持ち、皆さん笑顔で帰られていきました。準優勝以下の成績は下記のとおりです。皆様お疲れ様でした。

最後に次年度は組合創立50周年記念大会として年2回の開催を予定しております。今大会では6卓を使用しましたが組合麻雀室には8卓の麻雀卓がありますので、記念大会にぜひご参加きただき卓を埋め尽くしていただくようご参加をお待ちしております。

第49回麻雀大会成績表・結果

各賞	会社名	氏名	一回戦	二回戦	三回戦	小計
優勝	江和自工㈱	野田　輝昭	37,900	39,000	59,700	136,600
準優勝	三晃金属工業㈱	井上　大輔	30,900	38,000	67,200	136,100
3位	㈱システィック	金子　馨	29,200	37,000	49,900	116,100
4位	日成ビルド工業㈱	香林　英記	26,300	35,500	45,800	107,600
5位	三晃金属工業㈱	棚橋　直樹	21,400	53,000	28,400	102,800
飛賞						
10位	匠プレス工業㈱	平田　良市	31,800	26,600	33,600	92,000
15位	㈱システィック	能登　博昭	40,600	31,700	14,800	87,100
20位	日成ビルド工業㈱	太田　裕人	53,300	7,600	11,200	72,100
ブービー賞						
23位	㈲インテリアナガオ	長尾　光祐	19,600	17,100	25,800	62,500
理事長賞						
12位	三晃金属工業㈱	久保　勇人	31,600	26,200	32,000	89,800

職長・安全衛生責任者教育講習会 ▶2024.2.21~22 江別工業団地協同組合

職長・安全衛生責任者教育講習会に参加して

北海道川崎鐵網㈱　竹花　嘉仁

今回、私は「職長・安全衛生責任者教育講習会」に参加させて頂きました。参加させて頂いた講習では、主に職長とは何か、安全衛生責任者とは何かなどを、テキストやPowerPointを中心とした資料を利用し、講師の話を聞き、VTRでの振り返りという形式で行われました。

その講習内において、私は現場や職場内でのケガや事故に繋がるものを客観的に考える危険予知トレーニングが特に強く印象に残っており、安全に作業を行う為に普段見慣れている現場でも、少し視点を変えるだけでケガや事故に繋がってしまう危険が伴う作業があるのではないかと考えさせられるものでした。

そして、今回の講習ではそれを個人で考えるのではなく、グループディスカッションという形式をとり、他の受講者と意見を共有することによって、自身の持てなかった視点にも気づくことが出来るいい機会だったと思います。

日々の作業を一つ一つ安全に行う為に正しい知識や、行っている作業にどのような危険が潜んでいるのかイメージを付ける為にはこの講習を受けた人だけではなく、職場全体で危険予知トレーニングを行うことによって、気づけていなかった危険やすでに知ってはいたもののそのままになっている危険、これから起こりうる危険を考える事のできるいい機会になるのではないかと思いました。

そして、日々行っている仕事に関する知識や手順の再確認並びに共有という一つのテーマを出す事によって、先輩社員が教育とフォローを行い、そこから職場内での円滑なコミュニケーションがしっかりとできるようになり、そして、作業を行っている職員の考えが一つにまとまることによって、事故やケガの発生がより少なくなっていくのではないかと思います。

今後、可能な範囲内で学んだことを職場内で共有し、危険に関して予想する事を意識づけ、これからの仕事に活かす事の出来るよう努めていきたく思います。

低圧電気取扱者・労働安全衛生特別教育講習会 ▶2024.3.5 江別工業団地協同組合

低圧電気取扱者労働安全衛生特別教育講習会に参加して

電制コムテック㈱　福岡英里奈

弊社は電力分野の事業を主軸にキュービクルや制御盤といった電力製品の設計開発からアセンブリ・設置・保守支援まで行っています。会社として電気事故の危険性への知識は重要ですが、私の所属する部署ではセンサ分野やヘルスケア分野といった、ほとんどが市販の電池や一般家庭にある電源で動かせる小さめの装置の取り扱いのため、今回の講習は恥ずかしながら、知識が増えればいいかな、くらいの自分の業務とはあまり関係のない「余所者」の気持ちで臨んでおりました。講習を終えたときその気持ちはすっかりなくなっていましたが…。

講習を受けて如何に自分が電気に対して誤った認識をしているか気付かされました。まずは感電において重大な怪我や死に至る電流の大きさです。1秒以上身体に20mA流れると自由が利かなくなり、50mA以上流れるといよいよ死ぬ可能性が高くなるとのこと。単位だけでみると“ミリアンペア”なので小さい電流に見えていましたが、生命が危ぶまれる数値なのでしっかり覚えておきたいと思います。

次に、感電の危険は意外と身近なところにあること。参考事例の中で、特に電動工具は点検や整備をしないと漏電して感電する恐れがあると知り、普段何気なく使っていたことが怖くなりました。

そして最後に、万一感電した際の対処方法です。もし自分が感電してしまったらすぐに手を離せばよいと考えていましたが、状況によっては身体が硬直して離れられない可能性があることを学びました。その場合は足の力を抜いて自分の重さを利用して手を離せられれば助かるかもしれないということ。また、誰かが感電してしまった時は状況をしっかり確認しないと自分も感電する恐れがあることを学び、対処方法を知ることで冷静に判断ができるようになり、自分も相手も助かる可能性が高くなると知りました。

電気は誤って扱うと簡単に人の命を奪いますが、正しく使えば生活は便利で豊かなものになり、時には人間を蘇生することもできるのだと、今回の講習を経て改めて見つめなおす機会となりました。ありがとうございました。

令和5・6年度 共同受電事業概要報告

令和５年度の共同受電事業実施報告

■ 電気料金収支状況報告

使用電力量は、前年より微減となる51,509,196kWh（前年51,949,738kWh）で終了することとなりました。（前年比－0.85%）

また、需要家への電気料金値引きにつきましては、4月～10月まで電力量料金の7%、11月～3月迄は7.5%値引きを実施し、月平均7.21%、年度総額103,847,203円（前年55,809,199円）前年比＋86.08%の増加となり、維持管理料については、98,905,687円（前年90,907,444円）前年比＋8.8%で終了することとなりました。

受入電気料（値引前）	1,551,592,521 円	
支払電気料	1,348,839,631 円	
総維持管理料	202,752,890 円	（前年比 +38.19 %）
値引額	103,847,203 円	（前年比 +86.08 %）
値引後維持管理料	98,905,687 円	（前年比 + 8.80 %）

■ 北海道特別高圧電力利用事業者緊急支援金

北海道は電気料金高騰の影響を受けている事業者のうち、特別高圧電力を利用する中小企業者の電気料金の一部を支援しております。需要家への支援金につきましては、令和5年1月～令和5年12月分までの総額で、153,961,247円の支援をいただきました。組合が需要家へお支払いした支援金については、令和6年2月分まで実施いたしました。（総額169,417,085円）今後についても、令和6年5月分電気料金まで支援が決定されております。

■ 江別市特別高圧共同受電省エネ環境整備支援事業（物価高騰対策）補助金

江別市はエネルギー価格高騰の影響を受けている特別高圧共同受電事業者に対し、省エネ環境整備に係るコスト削減を支援するため「江別市特別高圧共同受電省エネ環境整備支援事業（物価高騰対策）補助金」を実施いたしました。組合は、この補助金を活用し変電所監視システムの導入を行い、工事費総額16,750,000円で、12,562,000円（3/4額）の支援をいただきました。

■ 設備修繕実施報告

令和5年度は、経年劣化による電柱（5本）及び電線の更新、開閉器更新（6台）、変電所屋外キュービクル塗装を実施いたしました。

その他修繕では、自社作業として実施いたしました配電線避雷器更新、配電線各種修繕、街路灯修繕を実施いたしました。

令和６年度の共同受電事業計画

■ 設備修繕工事計画

主な工事といたしましては、

① 旧B変圧器基礎処理 → 令和7年変電所改修工事開始に伴い、撤去が必要（撤去跡に新変圧器設置）

② 柱上変圧器更新工事（2台） → 経年劣化による更新

③ 手動開閉器更新工事（1台） → 経年劣化による更新

④ 電柱の更新（2本） → 経年劣化による更新

⑤ 配電線樹木の剪定（自社作業） → 配電線に

お知らせ（加入・脱退）

組合員の移動状況

組合加入

・令和５年４月13日　㈱江　　運　　工栄町18番地の2　　借地操業

組合脱退

・令和６年３月31日　㈱グランドライン　工栄町18番地の2　　借地操業
・令和６年３月31日　㈱北海道日新　　工栄町13番地の1　　借地操業

年度当初129社、加入1社、脱退2社、年度末128社

江別工業団地 山登り同好会 参加者募集中

毎年、春から秋まで安全に楽しく山登りしています。気軽に参加してみませんか？

令和6年 山登り同好会 今年の山登り計画

今年の山登りは、例年通り5月より10月までの6回を計画しています。
スタートは5月12日（日）からです。
登ってみたいと思う方は、
是非、事務局へご連絡ください。
お待ちしています。

今年の登山計画

- 第1回　5月12日（日）藻岩山
- 第2回　6月　9日（日）尻別岳
- 第3回　7月　7日（日）雨竜沼湿原
- 第4回　8月17日（土）～18日（日）アポイ岳
  ＊同好会15周年記念登山＊
- 第5回　9月14日（土）盤の沢
- 第6回　10月　6日（日）稀府岳

組合員とともに、地域をささえる 江別工業団地協同組合 50周年

（江別の歴史を伝える集い会員・一般財団法人北海道文化財保護協会理事）　石垣　秀人

江別工業団地協同組合（杉野邦彦理事長）は、今年11月29日に創立50周年を迎える。同組合は第一工業団地（工栄町）で操業している製造業を中心に1974（昭和49）年11月、82社で設立した。1978（昭和53）年10月に工業会館が完成し、1986（昭和61）年４月から共同受電を開始した。

創立から半世紀、景況の波の中で順風満帆で来れたわけではないが、異業種の団地として組合員の結束と協調が組合を支え、江別経済の発展に大きな役割を果たしている。現在129社加盟。

共同受電　組合員に電力供給

組合の前身は1970（昭和45）年4月に発足した江別工業用団地立地企業連絡協議会、発足時の立地企業は17社。事務所を江別商工会議所に置いた。協議会は本郷實会長（東洋岩綿社長）を中心に団地内の道路・排水路整備など環境整備に関係機関への働きかけなど活動した。

共同受電設備（工栄町）

工業団地内の企業進出は、高度経済成長末期の1972（昭和47）年、1973（昭和48）年に集中的に進出があり、1974（昭和49）年現在の進出企業は63社となった。同年12月、団地の開発、振興促進をはかると同時に、立地企業で構成する組合員のための共同事業を行うことを目的に、江別工業団地協同組合が発足した。初代理事長には本郷實が就任した。

1978年の工業会館の完成で事務所を江別商工会議所から移した。当時の会館内には事務所、会議室、展示室、売店、食堂、理容室、娯楽室など配置し、福利厚生と組合活動の拠点となった。簡易郵便局の開局は翌年7月である。

▽歴代理事長

代	理事長名	在任期間
初代	本郷　實	1974～1979（昭和54）年
第２代	菅原市蔵	1979～1989（平成元）年
第３代	杉野森一	1989～1995（平成７）年
第４代	大石文雄	1995～2005（平成17）年
第５代	金田敏雄	2005～2017（平成29）年
第６代	杉野邦彦	2017（平成29）年～

組合活動の拠点、工業会館

組合は1982（昭和57）年2月の臨時総会において定款の一部を変更し、個々の企業ではなく、組合そのものが契約者とする共同受電事業の実施に踏み切った。そして1985（昭和60）年12月、共同受電の認可となり、総工費２億５千万円をかけ翌年３月に竣工、４月から供用開始した。組合活動の基盤事業である。

共同受電事業は、組合が変電施設を設け北海道電力㈱から特別高圧電力11,550ｋｗ（契約電力）で受電し、組合員事業所へ高圧電力または低圧電力で供給するもので、これにより組合員は電気料金の負担が軽減される。また、電気の保安業務については、組合に電気主任技術者並びに保安要員を配置し、団地全体を一つの保安規程で統括することにより組合員が個々に保安業務を委託する必要は無くなり、組合員電気工作物の工事、維持及び運用業務の効率化に寄与している。

組合は“緑豊かな工業団地”づくりとして団地内の環境整備を実施している。世田豊平川河川の両岸緑地に植樹されているヤマザクラは2003（平成15）年から市民植樹によるもので榎本公園に続くサクラ並木は市民の目を楽しませている。また地域にひらかれ、地域に貢献、地域とともにある工業団地をめざして同団地内で製造された工業製品、食品などを販売する毎年盛況の「産直朝市」は、今年は組合創立50周年記念事業の大工業祭として計画している。

財政基盤の充実は不可欠

江別市は今年市制施行70周年を迎える。4月から第７次江別市総合計画（令和6年度～令和15年度）をスタートさせた。将来都市像を『幸せが未来につづくまち　えべつ』としてまちづくり政策を９つの分野ごとの個別計画に基づき施策を展開するもの。多種多様な施策展開では財政基盤の充実は不可欠である。産業の振興、とくに工業団地内の企業活動は江別市の台所を左右するもので、引き続き工業団地組合、商工会議所など関係機関との連携を図りながら推進していくことになる。

［参考：江別工業団地協同組合ＨＰ、江別市「えべつ昭和史」（平成7年）、広報えべつ令和6年4月号］

工業団地協同組合で近日開催予定の講習会・イベント予告

5月14日㈫開催　危険予知訓練KYT講習会

「危険に対する感受性」「集中力」「安全推進へのヤル気」を高める為、様々なグループミーティング・実技などを通して現場で即実践できる力を学習します。新入社員の方に是非参加していただきたいと考えております。

受講者には組合理事長名による「修了証」を交付いたします。

出席の有無を返信用紙にてFAX願います。

5月28日㈫開催　第50回通常総会

令和5年度決算報告、令和6年度事業概要を決議いただきます。

時節柄大変ご多忙とは存じますが、是非、ご出席頂ますようお願い申し上げます。また、総会終了後懇親パーティーを開催いたしますので、合わせてご出席頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

6月21日㈮開催
創立50周年記念・親睦ゴルフ大会開催

エムズゴルフクラブ
…… 12:28スタート

6月29日㈯開催
創立50周年記念・親睦パークゴルフ大会開催

えべつ角山
パークランド
…… 8:30スタート

組合予定行事

【4月】
18日（木）／第28回安全大会
「ついしかり」第163号発行
20日（土）／クリーンアップ清掃活動
22日（月）／定例三役会
23日（火）／総務委員会
26日（金）／令和5年度会計監査

【5月】
9日（木）／理事会（監事合同）
12日（日）／山登り 藻岩山
14日（火）／危険予知訓練KYT講習会
16日（木）／広報編集委員会
22日（水）／定例三役会
28日（火）／第50回通常総会
29日（水）／第1回大工業祭実行委員会

【6月】
5日（水）／第1回福利厚生広報委員会
7日（金）／第1回安全衛生委員会
9日（日）／山登り 尻別岳
11日（火）／第1回共同受電事業委員会
14日（金）／第1回販売購買委員会
19日（水）／定例三役会
20日（木）／総務委員会
21日（金）／第1回親睦ゴルフ大会
26日（水）／第2回大工業祭実行委員会
29日（土）／第1回親睦パークゴルフ大会